

協定校留学報告書

記入日	2020 年 1 月 16 日
所属	人文社会科学部 現代社会学科
学年	3 年
留学先大学	ウスター大学
留学開始・終了時期	2019 年 9 月 ~ 2019 年 12 月 (留学開始時期 3 年次) (約 3 カ月)

1. 留学前について

① 海外留学しようと思った理由は何ですか
高校在学中の海外研修がきっかけとなり、大学ではより長期間の留学をしたいと考えていました。
② この協定校に決めた理由を教えてください。
本場で英語のスキルを向上させたいということ、上記大学には自分の専門分野に関連した授業が受けられたことです。さらに留年をせずに四年間での卒業をしたいという思いが強かったので期間として半学期を選べるというのは大きな決め手になりました。
③ TOEFL の受験対策など、語学の準備はどのようにしましたか。
半学期の留学の場合、IELTS の受験は必須ではありませんが、イギリス英語に慣れるために受験をしました。実際に行ってみて大事だと思うことは、留学前にできるだけたくさん英語に触れておくことです。現地に行ってから英語漬けになるからいいやと思わず渡航前に英語力を上げておけば、授業もさらに充実すると思います。
④ 単位や教職、就職活動等に関して、留学前にしておいたほうがいいことがあれば教えてください。
⑤ どのような保険に加入しましたか。() に○をつけてください。
a. 留学先大学が指定した保険 ()
b. 個人の保険のみ ()
c. 大学指定の保険と個人保険の両方 (○)
⑥ 予防接種は必要でしたか。() に○をつけてください。
a. はい () 具体的に:
b. いいえ (○)

2. 留学先での勉強について

① 留学先で履修した科目名、時間数、授業内容についてなるべく詳しく教えてください。
<p>・ People, Environment, and Social Change (週 3 時間)</p> <p>いわゆる環境社会学の授業。ビデオを見たり、身の回りの身近な物を使いながら毎回ディスカッションがありました。また予習として記事やジャーナルを読んでもることが必須です。カジュアルなプレゼンをする機会もありました。</p> <p>・ Improving English Usage and Style in Academic Writing (週 3 時間)</p> <p>ノンネイティブ向けの主に学術的な文章を書くための授業。文章の構成の仕方や参考文献の書き方など基礎を丁寧に教えてくれるのでとてもためになりました。授業中には先生の聞いているだけでなく発言をしたり、プレゼンをする機会もあり楽しい授業です。</p> <p>・ ‘Race’ and Ethnicity in Contemporary British Society (週 3 時間)</p> <p>イギリスにおける人種問題を社会学的、政治学的な分野から切り込む授業。日本ではあまりなじみのない、バックグラウンドもない分野なので専門用語や難解な文章が多く理解に苦しむことが多かったです。ただ新しい分野を学べたことはとてもいい機会になりました。</p> <p>・ 共通していること</p> <p>チュートリアルといって、課題を提出する前に先生から添削をしてもらい、個別にアドバイスを聞くことができる制度があるので、わからないことだらけでも安心でした。</p>
② 授業履修の際に、注意したほうがいいことがあれば、なるべく具体的に教えてください。
私はすべて二年生向けの授業を履修したのですが、基本的な課題の取り組み方などを全く知らない状態なので、一年生向けの授業を履修したほうがもっとスムーズに学習できたのではないかと思います。
③ 授業に関して、困ったこと、うまくいったこと、努力したことなど、教えてください。
もともと授業を4つとっていたのですが、そのうち一つはあまりにも難しかったために辞めるという結果になりました。せっかくの機会だからいつもと違う分野の授業を受講してみるのもいいとは思いますが。ただ英語というハンディキャップがあるのでなるべく馴染みのある分野の授業を履修し、理解を深めるというのをおすすめします。学ぶ土地が違うだけでも問題の切り口、物事の見方、価値観は変わってきます。ですから同じ分野の授業でも新しい学びは発見できると思います。

3. 留学先での生活について

① 大学がある町やキャンパスの雰囲気はどうでしたか
キャンパスが二箇所あり、私の寮があるキャンパスには特に栄えていませんが、のんびりとしたいいところです。徒歩 30 分ほどでもう 1 つのキャンパス、広々とした大学の図書館、市街地に出ることができるので生活に不便はありませんでした。
② 留学中はどこに住んでいましたか。
<p>a. 寮 (○) : 何人部屋でしたか (1 人)</p> <p>b. アパート () : 何人部屋でしたか (人)</p> <p>c. ホームステイ () : 何人部屋でしたか (人)</p> <p>d. その他 () 具体的に :</p>

③ 住環境はどうでしたか。
6人で1つのキッチン、2つのシャワールームが共用でした。シャワールームの使用がかち合う事はほとんどありませんでしたが、キッチンはどうしても混雑し、使いたいときに使えないような状況も多かったです。部屋は一人部屋で十分な広さでしたが壁が薄く、特に上階の足音が気になることがありました。それでも快適な寮ではあると思います。
④ 食事はどうしましたか。
a. 大学・寮のミールプラン () b. 主に外食 () c. 自炊と外食が半々程度 () d. その他 (○) 具体的に： ほぼ自炊でたまに外食
⑤ 留学先で他の留学生や現地学生とどのように交流を深めましたか。
空港についてすぐほかの国から来ている留学生と合流することができ、彼らとは一緒に旅行に行ったり、ご飯を食べに行ったりしました。また茨大で言うチューター制度があったので、現地の学生とも交流することができました。
⑥ 余暇や長期休暇はどのように過ごしましたか。
思った以上に課題で忙しく、遠出をすることはできませんでしたが、市街地で買い物をしたり、クリスマスの時期には町の様子を見に行ったりしました。
⑦ 健康管理や危機管理で注意したことについて、アドバイスがあれば具体的にお願いします。
健康管理については、乾燥がひどく渡航してしばらくは喉を痛めていたので部屋の中でマスクをしていました。あまり現地には売っていないので数枚持って行ってもいいと思います。ただ外出時に着用するのは目立つのでおすすめはしません。風邪薬や、頭痛薬、正露丸など使い慣れた薬は持って行って困ることはありません。 ロンドンに出かけることが二回あったのですが、盗難が多いと聞いていたので、気を付けて行動していました。
⑧ 文化、習慣、宗教の違いなど、生活全般（衣食住）に関するアドバイスがあればお願いします。
食生活が日本とは違うと改めて実感しました。料理するのも苦戦しました。しょうゆは安く買えますが、めんつゆやかつおだし、コンソメなどはあまりないのでそういうものを日本からの持って行ったら良かったなと個人的には思いました。

4. 留学費用について(差支えない範囲でお答えください)

渡航費(往復の航空運賃)	20万	円
保険代(旅行保険・留学先大学で加入する保険など)		円
住居費(寮費)光熱費等含む(月額)	10万	円
食費(月額)	4万	円
その他		円
総額(留学期間中の費用総額)		円

5. 今後の進路等について

① 卒業時期について教えてください。(わかる範囲で結構です) ○をつけてください。
a. (○) 4年で卒業予定
b. () 卒業は延期する予定(延長予定期間:)
② 就職・進学のための活動について教えてください。(留学中にしたこと、留学後の予定など)
インターンシップ、説明会への参加

6. 留学について

① 留学を終えての感想を教えてください。
思った以上に英語ができないことにショックを受けるとともに、それまで気づけなかった自分が悔しかったです。つらいことも多かったけれど、どうしたら英語ができるようになるか、授業が楽しくなるか、日々自分で勉強をしました。振り返ってみるとそのすべてが素晴らしい経験だったと思えます。
② 留学して、何が変わったと思いますか。
本当は留学して外交的になりました!積極的になりました!というようなことを言いたいのですが、わたしはそうなたとは言えません。それでも努力することの大切さ、勉強の楽しさを強く実感することができたのは大きな成長だと思います。
③ 留学を考えている人へのメッセージをお願いします。
留学したいなあ悩んでいる人、そんな人はそのやる気があれば楽しめるはずです。素晴らしい経験ができると思います。ぜひ一歩踏み出してみてください。